

## 小白浜地区まちづくり協議会・地権者連絡会 議事要旨

### 記

- 日時 平成 25 年 8 月 5 日（月）18 時 30 分～20 時 00 分
- 場所 唐丹地区生活応援センター
- 次第
  1. 釜石市長 野田武則あいさつ
  2. 小白浜漁港・海岸 災害復旧の概要について
    - ・現在の小白浜漁港の復旧状況について説明
  3. 最新の土地利用計画について
    - ・土地利用計画について説明
    - 宅地（自力再建）：現在の仮設の敷地、N T T の鉄塔の横の敷地の 2 ヶ所で合計 30 戸整備を計画中。足りない場合は、新たな宅地整備の検討に速やかに入れるように準備を整えている。
    - 宅地（公営住宅）：応援センター前の敷地で現在 20 戸分設計中。残りの 20 戸分の敷地は地権者の方と現在、交渉協議中。
    - ・今後のスケジュールについて
  4. 災害危険区域の設定について
    - ・対象区域の設定方法（津波浸水シミュレーションにより浸水が想定された区域）と規制の対象についての説明
    - ・災害危険区域の範囲について（小白浜地区は第一種区域に指定）
  5. 住宅再建支援制度について
    - ・現在の自力再建支援制度について
    - ・国から追加で分配された基金を活用した、新たな支援制度（釜石市単独被災者住宅再建支援事業補助金、釜石産木材活用住宅推進事業）について
  6. 私的整理ガイドラインについて
    - ・私的整理ガイドラインに適用される借入金の種類と減額・免除のルール、利用するメリットについて説明
  7. 意見交換について

自力再建の敷地面積は 80 坪との話だが、現在、仮設住宅が建っている所も 80 坪か。

→ そのとおりです。

小白浜の災害危険区域について、もう少し具体的な説明をしてほしい。

→ 漁協前は、危険区域になります。(ニューズレター危険区域図参照)

戸建用の土地は、個人で買い上げとなるのかどうか。

→ 市から買うことも、借地とすることもいずれも可能です。

買い上げ価格や賃料は決まっているのか。

→ 参考価格がないと検討が難しいと考えられますので、お盆に郵送した「住宅再建・復興公営住宅被災者支援ガイドブック」(緑色と白色の表紙の冊子)の18ページにて、参考価格をお示ししています。

借地料については、土地の固定資産の相当額分くらいを想定しているところで、払い下げ価格は、移転先地の現在価値の約1.1倍を想定しています。造成費は土地の価格に上乗せされません。

自力再建の資金計画を立てるために、買い上げ可能な土地はどんどん買い上げを進めて欲しい。

→ まず、買取り金額の提示が遅れていることをお詫びします。現在、一筆ずつ精度の高い価格をとりまとめ中です。今月中のお盆くらいから地権者のみなさまのところへお伺いすることをはじめたいと考えています。ただし、一部のみの用地買収となる場合には、詳細設計が完成しないと買取り面積が決められない方もありますのでこの点についてはご理解ください。

危険区域内の漁協のあたりに、2階を住居にしたいと考えている方もいるが、住居をどんなかたちにしても住むのは駄目か。

→ 1種危険区域に設定する区域内ではどんなかたちでも居住用の建築物は建てられません。

海岸に通じる<sup>りっこう</sup>陸閘<sup>\*</sup>は、せめて真ん中だけでも海岸に出られるように作って欲しい。

→ これまで3か所あった陸閘については、背後の土地利用計画を踏まえて計画したいと考えています。(岩手県)

<sup>りっこう</sup>陸閘<sup>\*</sup>の整備箇所は地区住民の声も聴いて欲しい。また、岸壁部は、漁民が使いやすい高さにして欲しい。

→ アクセス等については、地元要望を聞きながら検討を進めたいと思います。元あった機能は確保するよう計画しています。(岩手県)

※陸閘とは：通常時は生活のため通行出来るようにした堤防のゲート部をさします。

防潮堤はもう少し低くできないのか。また、嵩上げしない事例はないか。

→ 観光地などで事例があります。ただし、背後の災害危険区域の指定とも連動するため、防潮堤のみを切りだして高低を考えることはできません。(岩手県)

防波堤・岸壁または船揚場の高さは元の高さからどのくらい高くなっているのか。

→ 基本的には台帳に書いてある高さで国に申請しその通りになっていますが、岸壁については高すぎるという意見があったので皆さんに確認して低くすることにしました。防波堤については、高ければ高いほど船を守ることに優利になるので、あえて下げることはしていません。船揚場や道路の部分は一部を除き、1mほど嵩上げする設計です。これから整備するところについては皆さんが使いやすい高さに調整させていただきます。(岩手県)

公民館下の法面についての計画はあるか。

→ 現在、予算の目途がたっていませんが、いずれ何らかの対策を考えていきたいと考えています。

片岸漁港はいつぐらいの工事になるか。

→ 今年度末には工事発注を考えていましたが、現在、工事の作業ヤードとして使っているため、現在の工事進捗次第というところもあります。そのため、明確な時期については今の時点でご説明できません。